



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月2日

上場会社名 株式会社日神グループホールディングス 上場取引所 東
コード番号 8881 URL <https://www.nisshin-hd.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神山 隆志
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務 (氏名) 黒岩 英樹 TEL 03-5360-2016
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年3月期第1四半期	12,355	△1.1	△98	—	△169	—	△176	—
2024年3月期第1四半期	12,498	△0.8	△368	—	△419	—	△327	—

（注）包括利益 2025年3月期第1四半期 △270百万円（－％） 2024年3月期第1四半期 △235百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	△3.76	—
2024年3月期第1四半期	△7.00	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年3月期第1四半期	121,056	66,066	54.4	1,408.98
2024年3月期	121,999	67,415	55.1	1,437.45

（参考）自己資本 2025年3月期第1四半期 65,865百万円 2024年3月期 67,196百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	23.00	23.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	0.00	—	23.00	23.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	82,000	1.2	3,700	4.9	3,400	5.4	2,200	4.5	47.06

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	46,951,260株	2024年3月期	46,951,260株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	204,412株	2024年3月期	204,412株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	46,746,848株	2024年3月期1Q	46,737,648株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

(自己株式に関する情報)

当社は「株式給付信託 (BBT)」を導入しており、当該信託が保有する当社株式を、四半期連結財務諸表において自己株式として計上しております。したがって、1株当たり四半期純利益及び1株当たり純資産を算定するための期末の普通株式及び普通株式の期中平均株式数について「株式給付信託 (BBT)」が所有する当社株式を控除しております (2025年3月期第1四半期期末株式数158,500株、期中平均株式数158,500株)。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	5
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
（1）四半期連結貸借対照表	6
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
（継続企業の前提に関する注記）	10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	10
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）	10
（会計方針の変更）	10
（会計上の見積りの変更）	10
（四半期連結貸借対照表に関する注記）	10
（四半期連結損益計算書に関する注記）	11
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）	11
（セグメント情報等の注記）	12
（重要な後発事象）	13
（追加情報）	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の我が国の経済は、雇用環境の改善やインバウンド需要の回復等により、経済活動の正常化が継続しております。一方で資源価格・エネルギー価格の高騰や、金利上昇の懸念等先行きが不透明な状況であります。

当社グループの属する不動産・建設業界におきましては、底堅い需要に支えられている一方で、地価の高止まりや建築資材の高騰等、厳しい事業環境が継続しております。

こうした中、当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が12,355百万円（前年同期比1.1%減）、売上総利益が1,591百万円（前年同期比25.8%増）、営業損失が98百万円（前年同期は営業損失368百万円）、経常損失が169百万円（前年同期は経常損失419百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失が176百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失327百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

① 不動産事業

新築マンション分譲事業において前年同期同様、当第1四半期の完成物件がなく、在庫物件7戸の引渡しにとどまった結果、売上高は1,941百万円（前年同期比27.2%減）、セグメント損失は490百万円（前年同期259百万円の損失）となりました。

（不動産事業セグメントにおける営業状況）

ア. 営業収入の内訳

区分	前第1四半期累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）		当第1四半期累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	
	金額 （千円）	前年同期比 （%）	金額 （千円）	前年同期比 （%）
不動産販売事業	2,509,615	132.8	1,810,740	△27.9
不動産賃貸事業	101,047	64.1	84,582	△16.3
その他附帯事業	57,006	57.5	46,473	△18.5
合計	2,667,670	126.9	1,941,796	△27.2

イ. 不動産販売事業の内訳

区分	前第1四半期累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）			当第1四半期累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）		
	数量	金額 （千円）	前年同期比 （%）	数量	金額 （千円）	前年同期比 （%）
新築マンション	15戸	689,354	258.0	7戸	318,539	△53.8
中古マンション（買取再販）	27戸	878,911	156.5	17戸	645,810	△26.5
戸建	6戸	171,350	△56.8	11戸	430,391	151.2
その他（土地）	1物件	770,000	425.2	1物件	416,000	△46.0
合計	—	2,509,615	132.8	—	1,810,740	△27.9

ウ. 販売状況の推移

a. 新築マンション

期間（月）	2024年3月期 (2023年4月～2024年3月)				2024年4月以降
	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6
期首在庫（戸）	59	44	33	34	21
当期完成（戸）	0	0	73	355	0
当期引渡（戸）	15	11	72	361	7
振替（戸）	0	0	0	7	0
期末在庫（戸）	44	33	34	21	14

b. 中古マンション（買取再販）

期間（月）	2024年3月期 (2023年4月～2024年3月)				2024年4月以降
	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6
期首在庫（戸）	53	34	33	32	22
当期仕入（戸）	8	13	18	4	4
当期引渡（戸）	27	14	19	14	17
期末在庫（戸）	34	33	32	22	9

c. 戸建

期間（月）	2024年3月期 (2023年4月～2024年3月)				2024年4月以降
	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6
期首在庫（戸）	2	8	5	8	14
当期完成（戸）	12	1	10	10	11
当期引渡（戸）	6	4	7	4	11
期末在庫（戸）	8	5	8	14	14

エ. 未完成在庫（事業支出金）

	2024年3月期 (2023年4月～2024年3月)				2024年4月以降
	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末
事業支出金 (百万円)	11,637	18,252	17,750	13,912	16,502

(注) 1 事業支出金は主に土地代及び建築代金の一部です。

2 2024年6月末に計上している事業支出金にかかる物件の販売計画は、売上高約61,800百万円です。

オ. 契約状況

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)				当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)			
	期中契約高		期末契約残高		期中契約高		期末契約残高	
	戸数 (戸)	金額 (千円)	戸数 (戸)	金額 (千円)	戸数 (戸)	金額 (千円)	戸数 (戸)	金額 (千円)
分譲マンション	131	5,625,474	214	9,075,876	125	5,788,343	192	8,550,629

(注) 上記の他、不動産証券化事業に係る期末契約残高が、前第1四半期連結累計期間は5,295,000千円、当第1四半期連結累計期間は2,435,000千円あります。

② 建設事業

売上高が8,436百万円（前年同期比4.9%増）、セグメント利益は285百万円（前年同期200百万円の損失）となりました。なお、当第1四半期連結累計期間の工事売上高に係る受注は、請負金額に建設コストの上昇分を織り込んだものであるため、セグメント利益が改善しております。

当第1四半期連結累計期間における多田建設株式会社の受注実績・売上（完成工事高）実績は次のとおりであります。

		期首繰越残高 (千円)	期中受注高 (千円)	期中完成工事高 (千円)	期末繰越残高 (千円)	
前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	建築工事	外部取引	31,819,950	4,870,534	7,831,356	28,859,128
		内部取引	1,168,182	935,375	375	2,103,182
	土木工事	外部取引	797,660	218,230	166,995	848,895
		内部取引	—	—	—	—
	計		33,785,792	6,024,139	7,998,726	31,811,205
当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	建築工事	外部取引	34,809,210	8,371,403	8,164,580	35,016,033
		内部取引	2,122,000	180	—	2,122,180
	土木工事	外部取引	564,206	971,546	59,328	1,476,424
		内部取引	22,000	—	—	22,000
	計		37,517,416	9,343,129	8,223,908	38,636,637

③ 不動産管理事業

不動産管理事業は、マンション共用部分の管理、ビル管理、賃貸物件の管理受託、これら管理業務に伴うリフォームや大規模修繕等の工事及び賃貸物件の販売を行っております。

工事売上高が増加したことにより、売上高は1,971百万円（前年同期比10.6%増）、セグメント利益は212百万円（前年同期比10.4%増）となりました。

営業収入の内訳

区分	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	
	金額(千円)	前年同期比(%)	金額(千円)	前年同期比(%)
不動産売上高	230,789	△76.1	236,183	2.3
工事完成売上高	470,762	△24.5	619,406	31.6
受託料収入	880,642	0.9	919,583	4.4
賃借料収入	109,567	△4.2	100,990	△7.8
その他	91,028	△10.7	95,211	4.6
合計	1,782,789	△33.4	1,971,374	10.6

④ その他

日神ファイナンス株式会社は、少額の新規貸付を若干行っておりますが、縮小均衡を目指しております。

売上高は5百万円（前年同期比19.1%減）、セグメント利益は2百万円（前年同期比37.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は次のとおりです。

① 資産

前連結会計年度末より942百万円減少し、121,056百万円となりました。この主な原因は、現金及び預金の減少6,448百万円、受取手形・完成工事未収入金等の増加1,067百万円、不動産事業支出金の増加4,147百万円及び販売用不動産の増加481百万円であります。

② 負債

前連結会計年度末より406百万円増加し、54,990百万円となりました。この主な原因は、短期借入金の増加4,977百万円及び電子記録債務の減少2,966百万円であります。

③ 純資産

前連結会計年度末より1,349百万円減少し、66,066百万円となりました。この主な原因は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上による減少176百万円及び剰余金の配当による減少1,078百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては2024年5月10日に公表した数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	57,920,385	51,471,787
受取手形・完成工事未収入金等	14,254,492	15,322,461
電子記録債権	1,644,796	1,658,223
販売用不動産	7,561,606	8,043,093
不動産事業支出金	21,511,774	25,658,829
未成工事支出金	5,868	17,322
短期貸付金	16,951	13,961
未収入金	1,450,367	1,029,091
その他	868,679	1,081,910
貸倒引当金	△82,836	△78,638
流動資産合計	105,152,085	104,218,043
固定資産		
有形固定資産	11,283,178	11,236,862
無形固定資産	270,245	276,980
投資その他の資産	※1 5,294,204	※1 5,325,085
固定資産合計	16,847,628	16,838,928
資産合計	121,999,714	121,056,972
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	※4 4,664,578	※4 3,966,719
電子記録債務	※2,※4 8,524,632	※2,※4 5,558,615
短期借入金	11,794,437	16,772,224
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払法人税等	444,987	63,889
引当金		
賞与引当金	496,508	160,344
完成工事補償引当金	124,021	143,022
工事損失引当金	4,944	670
株主優待引当金	51,306	22,427
その他	3,000,735	3,902,196
流動負債合計	29,126,152	30,610,110
固定負債		
社債	220,000	220,000
長期借入金	※2 22,918,988	※2 21,826,478
引当金		
役員株式給付引当金	59,384	65,312
退職給付に係る負債	1,771,659	1,750,349
その他	487,994	518,222
固定負債合計	25,458,026	24,380,362
負債合計	54,584,179	54,990,473

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,111,411	10,111,411
資本剰余金	428,502	428,775
利益剰余金	56,184,965	54,930,015
自己株式	△105,239	△105,239
株主資本合計	66,619,639	65,364,962
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	571,063	496,000
退職給付に係る調整累計額	5,924	4,442
その他の包括利益累計額合計	576,987	500,443
非支配株主持分	218,907	201,093
純資産合計	67,415,534	66,066,499
負債純資産合計	121,999,714	121,056,972

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	※ 12,498,346	※ 12,355,577
売上原価	11,233,069	10,763,929
売上総利益	1,265,276	1,591,648
販売費及び一般管理費	1,633,392	1,689,873
営業損失(△)	△368,115	△98,225
営業外収益		
受取利息	229	708
受取配当金	9,319	10,251
貸倒引当金戻入額	13,499	10,010
その他	25,253	25,645
営業外収益合計	48,301	46,615
営業外費用		
支払利息	93,617	108,338
支払手数料	1,178	6,605
その他	4,895	3,160
営業外費用合計	99,691	118,104
経常損失(△)	△419,505	△169,715
特別利益		
固定資産売却益	319	—
特別利益合計	319	—
特別損失		
固定資産除却損	—	1,217
特別損失	—	1,217
税金等調整前四半期純損失(△)	△419,186	△170,932
法人税、住民税及び事業税	17,247	37,386
法人税等調整額	△109,060	△14,651
法人税等合計	△91,813	22,735
四半期純損失(△)	△327,372	△193,667
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△73	△17,541
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△327,299	△176,126

（四半期連結包括利益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）
四半期純損失（△）	△327,372	△193,667
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	90,326	△75,062
退職給付に係る調整額	1,947	△1,481
その他の包括利益合計	92,273	△76,543
四半期包括利益	△235,098	△270,211
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△235,025	△252,670
非支配株主に係る四半期包括利益	△73	△17,541

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

※1 資産の金額から直接控除している貸倒引当金の額

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
投資その他の資産	148,082千円	143,796千円

※2 財務制限条項

前連結会計年度（2024年3月31日）

連結子会社である多田建設株式会社の当連結会計年度末における長期借入金及び電子記録債務について、純資産及び経常利益に係る財務制限条項が付されております。

当第1四半期連結会計期間（2024年6月30日）

連結子会社である多田建設株式会社の当第1四半期連結会計期間末における長期借入金及び電子記録債務について、純資産及び経常利益に係る財務制限条項が付されております。

3 保証債務

(1) 販売顧客の金融機関等からの借入に対し債務保証を行っております。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
販売顧客	1,380千円	1,129千円

(2) 連結子会社である日神ファイナンス株式会社は、貸借人と保証委託契約を締結し、契約上家賃の6ヶ月分相当額を上限として家賃保証をしております。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
保証委託契約に基づく保証債務額	3,376千円	2,424千円

(3) 連結子会社である多田建設株式会社は、以下の会社の住宅販売に係る手付金等の保証会社の保証残高について連帯保証をしております。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)		当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
(株)アーネストワン	238,250千円	明和地所(株)	181,744千円
明和地所(株)	181,744	(株)アーネストワン	71,470
(株)中央住宅・三信住建(株)	60,080		
合計	480,074千円	合計	253,214千円

※4 四半期連結会計期間末日満期手形等の会計処理については、満期日に決済が行われたものとして処理しております。

なお、当第1四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形等を満期日に決済が行われたものとして処理しております。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)		当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
支払手形		15,390千円	18,220千円
電子記録債務		1,529,790	1,217,780

(四半期連結損益計算書に関する注記)

※ 前第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）及び当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

当社グループでは、不動産事業セグメントにおける分譲マンションの顧客への引き渡し及び建設事業セグメントにおける完成工事物件の引き渡しが第4四半期連結会計期間に集中するため、第4四半期連結会計期間の売上高が他の四半期連結会計期間に比べて高くなる傾向にあります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間における減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	93,003千円	115,214千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計	調整額	四半期連結財務諸表計上額
	不動産事業	建設事業	不動産 管理事業	計				
売上高								
外部顧客に対する売上高	2,667,670	8,040,525	1,782,789	12,490,984	7,361	12,498,346	—	12,498,346
セグメント間の内部売上高又は振替高	39,499	375	42,465	82,339	11,012	93,351	△93,351	—
計	2,707,169	8,040,900	1,825,254	12,573,324	18,374	12,591,698	△93,351	12,498,346
セグメント利益又は損失 (△)	△259,686	△200,057	192,780	△266,963	3,966	△262,996	△105,118	△368,115

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、信用保証業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計	調整額	四半期連結財務諸表計上額
	不動産事業	建設事業	不動産 管理事業	計				
売上高								
外部顧客に対する売上高	1,941,796	8,436,449	1,971,374	12,349,620	5,956	12,355,577	—	12,355,577
セグメント間の内部売上高又は振替高	37,753	—	21,832	59,585	11,012	70,597	△70,597	—
計	1,979,549	8,436,449	1,993,207	12,409,206	16,969	12,426,175	△70,597	12,355,577
セグメント利益又は損失 (△)	△490,247	285,158	212,829	7,740	2,477	10,218	△108,443	△98,225

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、信用保証業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメント合計額と四半期連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

セグメント利益又は損失 (△)	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
セグメント間取引消去	△605,634	△571,998
全社収益※1	634,575	600,350
全社費用※2	△134,059	△136,795
合計	△105,118	△108,443

※1 全社収益は、主に当社におけるグループ会社からの経営指導料及び受取配当金であります。

※2 全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）及び当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）
該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）及び当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）
該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

（追加情報）

該当事項はありません。